

令和5年度 行政評価の取組結果（危機管理室）

| 【Plan】 計画 / 【Do】 実施 | | | | | | | | | | | | | | 【Check】 評価 / 【Action】 改善 | | | | | | | | |
|---|----------------|-------------------|-----------------------------|----------------------|--------------------|---|---|-------------------|---------------|---------------|---------------|-----------------|----------|--------------------------|---------------------------|------------------|-------|-------------------|--------------|--|-------------|---|
| 施策番号・施策名 | No. | SDGs ゴール 番号 | 基本計画の施策 を構成する 主な事業・取組 | 主要 事業 所管 課名 | 旧所管 課名 | 事業・取組概要 | 事業評価の成果指標（目標・実績） | | | | | R4年度 | R5年度 | | 人件費 (目安) 金額 (千円) | R5年度 事業 評価 | 評価の理由 | R5年度 局施策 評価 | 局施策評価の理由及び課題 | | | |
| | | | | | | | 指標名等 | 現状値 (基準値) | R4年度 | | R5年度 | | 中期 目標 | 決算額 (千円) | | | | | | 予算額 (千円) | 決算額 (千円) | |
| II-1-(4)-① 危機管理対応能力の向上 | 1 | ⑪ ⑬ ⑰ | 防災訓練の実施 | 危機管理課 | 危機管理室危機管理課 | 風水害、地震等の大規模災害時における防災体制について万全を期すため、災害に対する各種訓練を実施する。 | 防災訓練参加人数 | 2,738人 (H26年度) | 目標 3,000 人 | 実績 1,021 人 | 達成率 34.0 % | 3,000人 (毎年度) | 7,837 人 | 261.2 % | 8,250 | 10,256 | 9,587 | 11,050 | 大変順調 | 8回の訓練を実施し、参加人数が目標を大きく上回ったため、「大変順調」と判断。 | 大変順調 | 【評価理由】 実施に向けた計画・調整は万全に行われており、訓練の目的を達成できているため、「大変順調」と判断。 【課題】 防災訓練が市民の災害対応等に活用されるよう、市民の関心やニーズに沿った訓練の実施が必要である。 |
| II-1-(4)-② 災害に関する情報提供と自助、共助の意識づくり | 2 | ⑪ ⑬ ⑰ | みんな de Bousai まちづくり推進事業 | 危機管理課 | 危機管理室危機管理課 | 過去の大規模災害の教訓から、自助・共助の力を向上させることが「減災」対策を推進する上でも必要不可欠である。 また、「北九州市地域防災計画見直し検討会」の中でも、地域コミュニティが持つ防災力＝「地域防災力」の重要性が指摘された。 これらのことから、市民が自ら「命を守りぬく」ことができる自助・共助の力を向上させるとともに、地域防災力の育成及び活性化を推進する。 | 地域コミュニティが主体となって防災ネットワークを構築し、作成した地区防災計画策定数 ※中期目標改訂（R5年度目標設定時） | 4地区 (H26年度) | 目標 15 地区 | 実績 4 地区 | 達成率 26.7 % | 10 地区 | 2 校区 | 20.0 % | 5,191 | 10,724 | 9,437 | 8,050 | 順調 | 地域コミュニティが主体となって防災ネットワークを構築し、作成した地区防災計画策定数は地域での防災会議開催を重ねることで防災ネットワークが構築されることを目的としている。 しかし、令和5年度は地域の事情により予定どおりに事業を実施できなかった。 一方で、「地域防災の新たな担い手を育成した人数」については、大学のオンライン設備の活用などにより令和4年度に引き続き目標を大きく上回り、96人の大学生が参加したことから総合的に「順調」と判断。 | 順調 | 【評価理由】 みんな de Bousaiまちづくり推進事業について地区防災計画策定数は目標に届かなかったが、地域防災を担う人材育成は目標数を達成していること、地域と連携した避難所開設・運営事業についても、合計実施校区数が増加しているため「順調」と判断。 【課題】 行政評価に係る市民アンケート調査では、自然災害に備えて事前に何らかの準備等をしている市民の割合が86.8%と令和4年度(87.0%)と比べ、ほぼ横ばいとなっている。 災害に関する情報提供と自助・共助の意識づくりに向けた取組を今後も継続していくことが必要。 |
| 防災学習サポート事業実施地区数 ※指標追加（R5年度目標設定時） | 0地区 (R5年度) | 目標 5 地区 | 実績 0 地区 | 達成率 0.0 % | 4地区 (R5年度以降毎年度) | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 地域防災の新たな担い手を育成した人数 | 67人 (H26年度) | 目標 60 人 | 実績 130 人 | 達成率 216.7 % | 60人 (毎年度) | 60 人 | 96 人 | 160.0 % | | | | | | | | | | | | | | |
| | 3 | ⑪ ⑬ ⑰ | 地域と連携した避難所開設・運営事業 | 危機管理課 | 危機管理室危機管理課 | 大雨や台風などによって災害が発生するおそれが高まり、予定避難所を開設する際に、避難所の開設と運営を住民と連携して行う事業を実施する。 | 避難所の開設と運営を住民と連携して行う箇所数 | 14箇所 (R3年度) | 目標 30 箇所 | 実績 29 箇所 | 達成率 96.7 % | 40 箇所 | 35 箇所 | 87.5 % | 5,765 | 12,500 | 7,611 | 11,050 | 順調 | 市内全区において事業を実施しており、実施校区は令和4年度より増加しているため、「順調」と判断。 | | |